

選挙で重要なこと

ペテルブルグの選挙のために（覚え書）

サンクトペテルブルグの選挙は9月21日ときめられた。労働者党は非常に困難な状況のもとで、この選挙をやらなければならない。しかし、この選挙の意義はこのうえなく大きなものであるから、社会民主主義者はみな、きたるべき——部分的にはすでに始まりつつある——選挙カンパニアに、全力をそそがなければならない。……

選挙は、労働者階級の広範な大衆をまったく参加させない条件のもとでおこなわれる。すなわち、労働者は有権者から除外されたし、1907年6月3日のクーデターをおこなった勝ちほこった貴族徒党によって、有権者の隊列は切りちぢめられてしまった。——それだけに、社会主義のための闘争をブルジョア国における首尾一貫した、断固たる民主主義革命をめざす闘争に結びつける党が、一般に社会民主主義の思想にもっとも共鳴しにくいこの聴衆のまえに立つことは、ますます重要である。さいきん、労働者大衆のあいだでの社会民主党の活動が、どのように狭く、どのように圧迫されているにしても、それでもこの活動はたえずおこなわれてきたし、またおこなわれている。労働者の数百のグループやサークルが、社会民主党の伝統を維持し、その事業をつづけ、新しいプロレタリア的闘士をそだてあげている。社会民主主義的労働者はいまや自分の代議士、自分の煽動家、自分の選挙代表を通じて、小ブルジョアの有権者大衆のまえに現れて、ブルジョア民主主義派の諸政党や小グループがわすれてしまった真の民主主義の諸任務を、彼らにおもいおこさせるであろう。

……あらゆる国のブルジョア政治屋どもにとっては、直接の成功がなによりも重要であり、議席を獲得することがなによりも重要であるが、社会主義政党にとっては、大衆のなかでの宣伝と煽動がなによりも重要であり、社会主義思想と完全な民主主義をめざす一貫した、献身的な闘争とを説くことがなによりも重要である。ところで、この宣伝は、貴族諸君の実施した6月3日の法律によってとくによりだされた投票の数だけでは、けっして、けっして測定されるものではない。 注) ………は青山の略

第16巻 P14~15 『ペテルブルグの選挙のために』
『プロレタリアー』第47~48号、1909年9月5（18）日

ポイント

あらゆる国のブルジョア政治屋どもにとっては、直接の成功がなによりも重要であり、議席を獲得することがなによりも重要であるが、社会主義政党にとっては、大衆のなかでの宣伝と煽動がなによりも重要であり、社会主義思想と完全な民主主義をめざす一貫した、献身的な闘争とを説くことがなによりも重要である。